

【Forbes US掲載】 樹林AI、Forbes US本誌 で経営陣インタビュー掲 載

人手不足の日本で鍛えた「実業務を動かすAI」を世界へ



Asuka Takayama
press@jurin.ai

Tuesday
Aug 18, 2026



樹林AI株式会社 (Jurin AI) は、2026年8月18日発売の Forbes US 本誌および [Forbes.com](https://forbes.com) において、「Forged in Japan: How Jurin AI Is Building AI for the Real World」が掲載されることをお知らせします。

今回のインタビューで樹林AIが語ったのは、AIモデルの性能そのものではなく、企業がAIに実際の仕事をどこまで任せられるかという問いです。

樹林AIは、電話、メール、Webチャット、LINEなどへの回答に加え、確認、入力、社内システム連携、業務処理までをAIが担う、“AI that answers”から“AI that acts”への転換を進めています。

人手不足、高いサービス品質、複雑な日本語や業務フロー。樹林AIは、日本特有の難しさを制約ではなく、世界で通用するAIを鍛える環境と捉えています。

世界で使えるAIを、日本で鍛える。
今回の「Forged in Japan」には、その思想が込められています。

Forbes US 掲載概要

- 媒体: Forbes US Magazine / Forbes.com (Global Website)
- 発売・掲載日: 2026年8月18日
- 記事タイトル: Forged in Japan: How Jurin AI Is Building AI for the Real World
- 記事URL:
<https://www.forbes.com/sites/jurin-ai/2026/08/18/forged-in-japan-how-jurin-ai-is-building-ai-for-the-real-world/>
- 登場者: Rise Ooi / Yukihiro Osawa / Fahrzin Hemmati / Sho Suwa / Asuka Takayama

樹林AIについて

樹林AIは、高い成果を追求する企業のためのAIエージェントを開発しています。メール・電話・メッセージングといったあらゆるビジネスコミュニケーションと、その背後にある業務フローを自動化し、人と組織を定型業務から解放。創造性と意思決定に集中できる環境を実現します。

創業から短期間で世界有数の急成長を遂げ、現在は日本、韓国、シンガポール、米国、英国、インド、マレーシア、タイ、インドネシアなど世界各地で事業を展開。すでに複数の大手企業に導入され、既存のツールやシステムとシームレスに連携しながら、105以上の言語で業務を遂行しています。深刻化する労働力不足という社会課題に応え、企業が次の成長へと踏み出すための基盤となることを目指しています。

本件に関するお問い合わせ



報道関係お問い合わせ先

樹林AI株式会社 最高外交責任者・上級執行役員 高山 明日香

電話: 080-4607-0677

メールアドレス: press@jurin.ai

[ウェブサイト](#) | [フェイスブック](#)